

多賀町における地域学校協働活動の取組

[取組状況] ■地域学校協働本部 ■地域未来塾 ■放課後子ども教室 □土曜日の教育支援

■目指す姿

多賀町は、「まちづくりは、ひとづくり」との基本認識に立ち、「子育て教育熱心なまち」の具現化を進めている。一人ひとりの子どもの個性を伸ばし、健やかに、たくましく、自分の将来に希望と夢を持てる子どもが育つまち、子育て世帯を地域ぐるみで応援するまちづくりに向けた施策を充実させている。大人は、子どもとの活動をとおして知識や経験を子どもたちに伝え、子どもは、地域の歴史や伝統を学び次世代に受け継ぐことができる、互いの信頼を軸とした地域学校協働活動を目指している。



【 図書の修繕研修会 】

■本年度の具体的活動

(1) ボランティア研修会の開催

「図書の修繕研修会(第2弾)」を開催し、園から持ち寄った絵本を前に修繕方法を教えていただいた。毎回好評で「まだまだ知りたい」「次回も参加したい」という感想があった。(町内保育士も参加)

(2) 安全見守り・読み聞かせの充実

こども園では園外活動時の見守り活動を本年度も実施し、安全な活動の充実および交流が深まった。読み聞かせには、長期休み期間に大学生が参加するなど参加層が広がった。

(3) 「多賀町中学生土曜講座(サスタ)」の実施

多賀中学校の生徒を対象に、土曜日の午前中、提携塾から派遣された講師による学習講座(土曜講座)を実施した。開設教科は、受講生の希望により、今年度は国語・数学・英語の3教科とした。

■本年度の成果

(1) こども園2園の園外活動時の安全見守りでは、地域の方とのふれあいが積極的に行われ、園児たちの楽しみの一つとなっている。ボランティアの方は危険がないか注意深く見渡していただき、毎回、園児も楽しい時間を過ごしている。

(2) 大滝小学校での放課後見守り活動「学びっこタイム」は9年目となり、児童・保護者・学校に好評で、定着した取組となっている。「ていねいに仕上げること」を目標に宿題に取り組んだり、工作や昔あそび、よさこい踊りの体験など、学年を超えた様々な遊びを行ったりして、児童は毎回楽しみにしている。

(3) 土曜講座の学習は、中学生の学力向上に貢献ができている。また、「地域活性化・人口増加と定着化」という本町の課題に応じた施策として、町行政全体の共通認識の上立った取組となっている。

■課題と今後の連携・協働活動の推進に向けて

毎年活動を楽しみにして下さる方以外にも広く活動を知っていただくために、広報等を更に活用し、FAXや有線放送、口コミ等でボランティアの募集に力を入れていきたい。

■地域学校協働活動推進員の委嘱状況

現在のところ、委嘱していない。

■域内の公立学校園の学校運営協議会の導入状況および計画

本町の学校園では、現在学校運営協議会を設置していない。多賀町に相応しい学校運営協議会の導入に向け、CSアドバイザーの指導による研修を重ね、今後の方向性を探っている。